

死亡届 記入例

※黒の消えないボールペンで記入してください

死亡届

受理 令和 年 月 日	発送 令和 年 月 日					
第 号	第 号					
送付 令和 年 月 日	長 印					
第 号						
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通知

届出年月日を記入します

令和 5 年 4 月 1 日届出

青森県北津軽郡板柳町 長 殿

(1) (よみかた)	いたやなぎ いちろう	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
(2) 氏 名	板柳 一郎	
(3) 生 年 月 日	昭和 6 年 1 月 1 日	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後 時 分
(4) 死亡したとき	令和 5 年 3 月 31 日	<input checked="" type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後 0 時 15 分
(5) 死亡したところ	青森県北津軽郡板柳町大字灰沼字岩井 7 4 番地 2 番 号	
(6) 住 所	青森県北津軽郡板柳町大字板柳字土井 2 3 9 番地 3	
(7) 本 籍	青森県北津軽郡板柳町大字板柳字土井 2 3 9 番地 3	
(8) 死亡した人の夫 または 妻	<input checked="" type="checkbox"/> いる (満 9 2 歳) <input type="checkbox"/> いない (<input type="checkbox"/> 未婚 <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別)	
(9) 死亡したときの世帯の主な仕事と	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁を除く)の常勤労働者世帯で勤め先の従業員数 4 人以上の個人世帯(日本または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあってはまらない常勤労働者世帯及び会社団体の従業員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあってはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯	
(10) 死亡した人の職業・産業	職業 産業	
(11) その他		
届 出 人	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 同居の親族 <input type="checkbox"/> 2. 同居していない親族 <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 家主 <input type="checkbox"/> 5. 地主 <input type="checkbox"/> 6. 家屋管理人 <input type="checkbox"/> 7. 土地管理人 <input type="checkbox"/> 8. 公設所の長 <input type="checkbox"/> 9. 後見人 <input type="checkbox"/> 10. 保佐人 <input type="checkbox"/> 11. 補助人 <input type="checkbox"/> 12. 任意後見人 <input type="checkbox"/> 13. 任意後見受任者	
住所	(6) に同じ	
本籍	(7) に同じ	
署名	板柳 花子	昭和 6 年 3 月 3 日 生
事件簿番号		

記入の注意
鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。
死亡したとき(4)は、死亡した時刻が15分以内に入ります。
届書は、1通でさしつかえありません。

「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

内縁のものはふくまれません。
□には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。

死亡者について書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)、がん登録等の推進に関する法律に基づく全国がん登録(厚生労働省所管)にも用いられます。

死亡診断書(右側)のとおり転記します

死亡者の住所・世帯主氏名を記入します。

死亡者の本籍・筆頭者氏名を記入します。

配偶者の有無を記入します。いる場合は年齢も記入します。

世帯の主な仕事について該当するものに☑してください

1~13の順位で届出人となります。実際に来庁される方でなくても、できるだけ近親者の方が届出人となってください。戸籍に届出人として氏名が記載されます。

板柳 花子

押印は任意です。

※右側の死亡診断書には加筆・修正しないでください。

死亡診断書(死体検案書)

この死亡診断書(死体検案書)は、我が国の国勢統計作成の資料としても用いられます。楷書で、できるだけ詳しく書いてください。

氏 名	板柳 一郎	性別	男	生年月日	明治 昭和 6 年 1 月 1 日
死亡したとき	令和 5 年 3 月 31 日	時刻	午前・午後 0 時 15 分	年齢	2 女
死亡したところ	青森県北津軽郡板柳町大字灰沼字岩井 7 4 番地 2 番 号	死亡したところの種別	○病院	死亡したところの種別(施設の名前)	○病院
死亡の原因	(ア) 直接死因 老 衰	(イ) 間接死因	不明(染病) 又は受傷から死亡までの期間	(ウ) 原因	不詳
死因の種類	○1 病死及び自然死	○2 交通事故	○3 転倒・転落	○4 溺水	○5 煙、火災及び火傷による傷害
追加事項	1 住居 2 工場及び建築現場 3 道路 4 その他()	手 術	○無 2 有	解 剖	○無 2 有
出生時体重	グラム	単胎・多胎の別	1 単胎 2 多胎(子中第 子)	妊娠週数	週 選
出生年月日	昭和 6 年 1 月 1 日	母子手帳番号	母子手帳番号	母子手帳の発行年月日	昭和 6 年 1 月 1 日
出生地	青森県	出生地	青森県	出生地	青森県
医師	○病院	医師	○病院	医師	○病院

記入の注意

生年月日が不明の場合は、推定年齢をカッコを付して書いてください。
夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

「老人ホーム」は、介護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム及び有料老人ホームをいいます。
死亡したところの種別で「介護医療院・介護老人保健施設」を選択した場合は、施設の名前に続けて「介護医療院・介護老人保健施設」の別をカッコ内に書いてください。

傷病名等は、日本語で書いてください。
1. 傷病名は、各傷病について発症の順(例:急性)・病因(例:病原体名)・部位(例:背胸背部)・性状(例:非理能型)等もできるだけ書いてください。

妊娠中の死亡の場合は「妊娠経過」、また、分娩中の死亡の場合は「分娩経過」の発端として書いてください。
例) 1年3月、分娩中

産後2日未満の死亡の場合は「妊娠経過産後経過」日と書いてください。
1. 傷病及び原因に開示した手術については、術式又はその診断名を個々の見解を併せてください。紹介状や伝票等による情報については、カッコを付して書いてください。

「交通事故」は、事故発生からの原因にかかわらず、その事故による死亡が相当します。
「火災及び火傷による傷害」は、火災による一酸化炭素中毒、窒息等を含みます。

「自住居」とは、住宅、借家等、老人ホーム等の居住施設は含まれません。
傷害がどういった状況で起こったかを具体的に書いてください。

妊娠週数は、最終月経、基礎体温、超音波計測等により算定し、できるだけ正確に書いてください。
母子健康手帳等を参考に書いてください。

※一度受理すると届書をお返しができませんので、必要があれば届出前にコピーをとってください。